



マイナンバーカード所有者へ電子地域通貨 7,500 ポイント付与 補正予算で

南河内郡河南町は、国において創設された地方創生臨時交付金、電気・ガス・食料品等価格高騰緊急支援給付金等に対応するため、一般会計総額約2億6,567万円の追加補正予算案を発表しました。10月18日(火)に河南町議会10月臨時会議に提案します。

■ 補正予算 事業内容

(1)生活者支援事業(62,583 千円)

マイナンバーカードを持っている住民及び12月末までにカードの申請をした住民を対象に1人当たり7,500円分の電子地域通貨(カナちゃんコイン)を配布。

(2)肥料価格高騰緊急対策事業(3,000 千円)

肥料をはじめとする農業資材価格の高騰により、生産コストが増加している農業者に対し、経営規模に応じて支援金を支給。(大阪府支援金に独自でその2分の1を上乗せ)

(3)電気・ガス・食料品等価格高騰緊急支援給付金給付事業(102,630 千円)

住民税均等割非課税世帯や令和4年1月から12月までに家計が急変した世帯に対し、電力・ガス・食料品等価格高騰緊急支援給付金(1世帯あたり5万円)を支給。約2,000世帯を想定。

(4)マイナンバーカード取得促進事業(11,344 千円)

マイナンバーカード取得促進に向けた出張申請受付などの申請受付体制の強化。

(5)新型コロナウイルスワクチン接種体制確保事業(30,670 千円)

(6)新型コロナウイルスワクチン接種対策事業(55,440 千円)

オミクロン株対応ワクチンの集団接種を実施。(初回接種を終了した12歳以上の全住民が対象)

■ 森田町長コメント

令和4年度10月追加補正予算案は、国の地方創生臨時交付金等を活用し、燃料費や物価の高騰により影響を受ける住民や事業者等への直接支援につながる事業に配慮して予算を計上した。

また、デジタル化の推進としてマイナンバーカードの普及促進にも取り組む。

引き続き、コロナ禍において困窮する住民や事業者に、活気を取り戻してもらい全ての方が、安心と快適な生活できる施策に取り組みたい。

【本件に対する問い合わせ】

〒585-8585 大阪府南河内郡河南町大字白木1359-6 総務部 人事財政課

☎0721-93-2500 FAX:0721-93-2500

担当者:後藤、古城 メールアドレス:zaisei@town.kanan.osaka.jp